

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業（コミュニティセンターとの連携事業）
「はじめての漫画・イラスト教室」を開催しました。

令和2年11月15日(日)に、高畑 聡子様(漫画家 朱目キクヤ様)を講師にお迎えし、「はじめての漫画・イラスト教室」を開催しました。この講座は、過去にイラスト等を勉強したけど挫折した方、お絵かきを今から始めてみたい方、上手く絵を描くコツを知りたい方等を対象に、簡単なキャラクターの作り方、絵のバランスの取り方、漫画が完成するまでの工程などを、講師手描きのイラスト付きレジュメを用い、分かりやすく理解していただく趣旨で開催されました。



とにかく手を動かしてみるというスタンスで、開始早々に、「5分、1分、10秒で、それぞれ同じキャラクターを描いてみる」から始まり、受講者の思い通りのキャラクターを、時間配分に注意しながらも集中して描いていました。時間で区切って、この「時間をかけたり、逆に単純化するメリハリ」の大事さを伝えながら、講師が持参した漫画用ペン類に持ち替え、正しい紙の使い方（線が描きにくい場合は紙を回転させて引きやすいようにしてみる）や、ペンのそれぞれの役割（髪のように細かい線を引くのに適するもの、身体を描くのに適したもの）などの説明を語り、最終盤、今一番伝えたいことをテーマにした1ページ限定の漫画を描いてみて欲しいということで、受講生はこの講座で学んだテクニックを駆使したり、時には積極的に講師に聴く、周りの人同士でコミュニケーションを取るなどしながら、時間いっぱい原稿に向かっていました。



はじめての漫画・イラスト教室ということで、過去にトライしていた方、はじめて絵を描いてみる方、受講した年齢層も様々でしたが、全員途中で諦めることもなく、最後まで講座を楽しんでいました。

この講座が、絵を描くきっかけになって、絵を描くことが楽しいと思ってくれれば幸いという講師の一言で講座が締めくくられました。